



# 志免西小 校長室から “こんにちは！”

平成30年7月2日(火)  
No. 4 文責 陶山嘉一

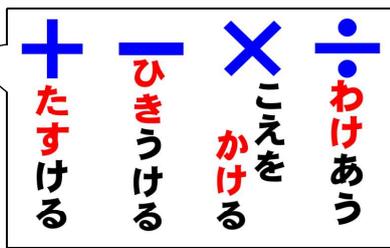
## 前期前半も7月で終わり

### いよいよ夏休みを迎えます！

もう梅雨が明け、真夏かと思われるくらいの暑さが毎日続いています。皆様ご体調はいかがですか。

学校では、3年生が育てている「人権の花」ひまわりが、子どもたちの背丈を追い越すくらいに成長し、背比べをする子どもたちに「思いやり算」の大切さを語りかけているかのようです。

さて、先月末に土曜参観を行いましたところ、お忙しい中、たくさんの保護者の皆様にご参観いただき本当にありがとうございました。



参観の折に開催しました「第1回学校評議員連絡会・学校関係者評価委員会」の委員（学識経験者や地域代表、教育委員会など）の皆様にも、全学級の学習の様子を見ていただきました。皆様、口をそろえて「どの学級も子どもたちも落ち着いていますね。」「顔が上がって生き生きとしていますね。」とお褒めの言葉をいただきました。しかしながら、まだまだ「学習規律の徹底」や「不登校兆候のお子様への対応」など課題は山積みです。参観の際に保護者の皆様からいただきましたアンケートをもとに、本年度の重点目標である「学力と生活力の向上」に向けて、全職員で「くり返し」と「ふり返り」（本気でしているか、本当にできているか、本物になっているか）を大切にしながら努力していきたいと考えています。ご家庭でも引き続き「習慣づくり」（家庭学習や早起き・早寝朝・ごはん）の積み上げをぜひお願いいたします。



夏休みに向け、子どもたちには以下のことをお話ししたいと考えています。ご家庭や地域でも、重ねてお話しいただくことで、**子どもの心に届くぶれない大人の指導になる**と思います。どうぞよろしくお願いいたします。

### 夏休み前の子どもたちへのお話



- 「命を守る夏休み」について ぼくミライマンです  
→自分の命は自分で守る。交通安全はもちろん、川などでの水遊びには特に注意する。
- 「自分で学ぶ夏休み」について  
→学習は、自分の夢を叶えるため、周りの人を幸せにするために大切なこと。学校からの課題だけでなく、+α（プラスアルファ）を大切に。
- 「お返しする夏休み」について  
→日頃から、お家の方、地域の方にお世話になっている感謝の気持ちを思いやり算を使って、家族のため、地域のために何かお返しを。